

学園ひろば



うきしま沼の開発

③

役目をはたした六つめがね

昔、田子の浦港は吉原湊（みなと）とよばれています。吉原湊は、沼川の河口を利用したかんたんな港でした。

このため台風や津浪がくると、海水が逆流してなんども浮島沼の稻をだめにしてしまいました。このようなことが、300年ちかく続いていたのです。

港に近い4カ村のお百姓さん達は、海水の逆流を防ぐため、沼川に水門を作ることを計画しました。

はじめに作った水門は、台風でつぶれてしまいました。2度目の工事は、明治16年（1883年）にはじまり明治18年に完成しました。

この工事にはじめてセメントを使い、また6個の水門があったので「六つめがね」といわれ親しまれました。



みへなでかかねば
ク負けなへど
!!

ゲリをしたことは、ありませんか。子どもは、食べ物がいたんでいたり、ねびえや力ゼをひいただけでも、たくさん外にでていま

ゲリのときは、水分をじゅうぶんとりましようとも、番茶の冷えたのがいちばんです。ゲリをしていても、きげんもよく、元気もあり食べ物がおいしく食べられれば、心配ありません。

私達の体は、半分以上が水でできています。ですから、ゲリがつづくと、体の水がたりなくなります。



-7-

喜びのパレード

富士見高校陸上、アーチェリー部初優勝

全国高校総合体育大会陸上で、富士見高校は初優勝をかざりました。

なかでもめざましい活躍をしたのが、渡瀬きよみさんと哲子さんの姉妹。砲丸投げで、大会史上初の姉妹で1、2位を独占しました。

また、アーチェリー全国大会でも個人、団体ともに優勝しました。



たかおか保育園に、おすもうさんがきたんだよ。このあいだ引退した、陸奥嵐（むつあらし）さんと3人のおすもうさん。

土俵のうえでおにごっこをしたり、ケイコをつけてもらったり……

みんな汗びっしょりになっちゃった。

陸上競技部

